

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	773	有害鳥獣駆除事業	会計	01	一般会計
基本施策	42	持続的で個性的な農林業を实践する	款	06	農林業費
			項	02	林業費
			目	02	林業振興費
担当部課名	伊賀支所産業建設課			細目	102
作成者氏名	高島 幸生	連絡先	45-9119	細々目	01
					有害鳥獣駆除事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	農作物被害、農業者	・駆除を実施することにより農作物等への獣害が減少し、農家の生産意欲の低下を防止する。また、生産量も確保できる。			
本年度事業内容	・有害鳥獣駆除を実施した。 ・野ざる追い払い用の花火等の購入				
開始年度	平成 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	伊賀市補助金等交付規則

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
	人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)	事業費(B)	854	98	550
	補助金	72		450
	その他	782	98	100
	合計(A+B)	2,294	1,538	1,990
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
一般財源	2,294	1,538	1,990	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
駆除出役人延べ数	人	111	150	150			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
有害鳥獣駆除数	農作物の獣害の防止のためには元凶である有害鳥獣の駆除を行い、個体数を減少させることが必要であり、生態環境に配慮した駆除数の設定を指標とする。	サル	3 目標 ()	3	15
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

農作物等への獣害を防止するため、猟友会に依頼を有有害鳥獣駆除を実施してきた。近年の獣害の増加に伴い、駆除実施回数も増加してきているため、事業費の増額、または、制度の見直しが必要と思われる。

評価	必要性	4	獣害の増加に伴い、住民からの駆除の要望が年々増加の傾向がある。特にサルによる被害の増加が近年多くなってきています。被害が増加している現状から、引き続き実施する考えです。	総合評価 A
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		